



早いもので、今年も後1か月となりました。気温もぐっと下がり、冬到来という感じですね。今年は、コロナの心配もありながら、行事が少しづつ戻ってきた1年でした。それもこれも健康観察カードの提出や、解熱後24時間の登園自粛など保護者の皆さまのご協力があったからだと思っています。しかし、またしてもコロナ感染が増えてきており、インフルエンザとのW感染も危惧されています。しっかり食べて、しっかり動いて、丈夫な体つくりを心掛けたいですね。コロナを始め、冬の感染症を予防するため、園では丁寧な手洗いなど日々声掛けを行っています。ご家庭でも体調管理に十分な配慮をお願いします。



ヒトメタニューモウィルス 感染症が流行っています

11月、佐伯区ではヒトメタニューモウィルス感染症が流行していました。小児科によっては、ただの風邪だからと検査をしないところもあったようですが、症状的にヒトメタ「っぽいな…」という子どもたちがたくさんいました。ヒトメタは、咳や鼻水がよく出ることで、2次障害として肺炎や気管支炎・中耳炎などになりやすいといわれています。ようやく落ち着いてきていますが、抵抗力がなくなると、コロナやインフルにかかりやすくなってしまいます。熱が無くても、咳や鼻水が酷いときには、早めに受診していただき、登園もできるだけ控え、ご家庭でゆっくり安静されることをお勧めします。安静しないことで、だらだらと長期間、症状が治まらないこともありますので、お気を付けください。

年末年始の急病は？

年末年始は、ほとんどの病院が休診になります。お子さまの急な発熱やケガに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診察時間と休診日を確認しておきましょう。また、帰省先や外出先の救急病院の情報も把握しておくと安心です。



園での服装について

- ・園は床暖房がついているので、厚手のトレーナーなどは熱がこもってしまいます。園庭に出る際は上着を着ますので、中は薄着にするようにしましょう。
- ・下着は、半そでシャツにしましょう。ロンパースは、着脱を練習するためには不向きです。(長袖は動きにくいです)
- ・袖やズボンが長いと、危険だったり活動を妨げたりします。

※園は、身の回りの生活の習得をする場です。快適に過ごせるよう、服装の調整をお願いします。

